

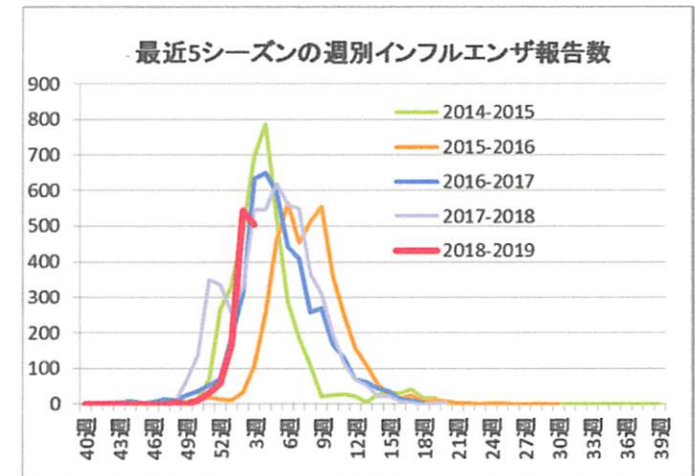
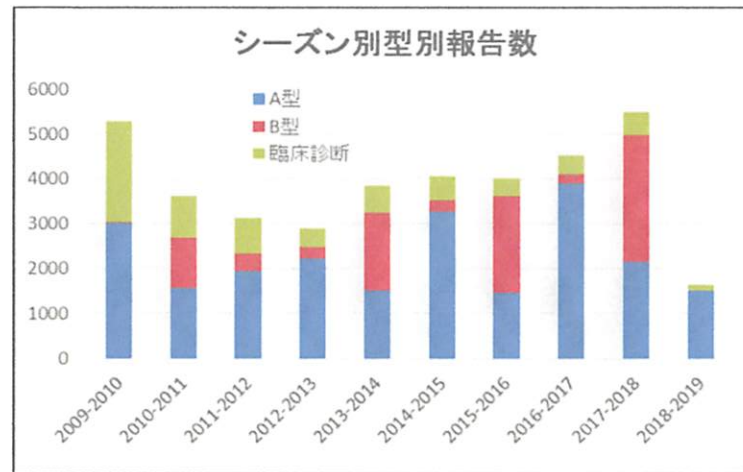
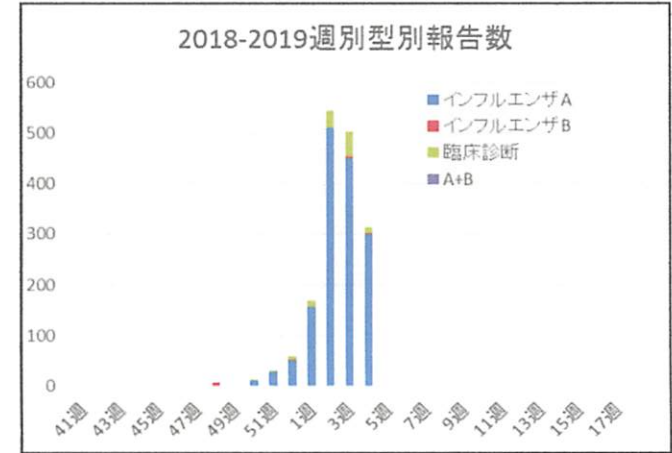
# 週間感染症情報

2019年2週 2019年1月7日より2019年1月13日まで

2週 3週

麻疹		
風疹		
水痘(みずぼうそう)	1	1
ムンプス(おたふくかぜ)		
百日咳		
溶連菌感染症	4	1
手足口病		1
ヘルパンギーナ		1
伝染性紅斑	9	
感染性胃腸炎	59	66
ロタウイルス(再掲)		
便アデノウイルス(再掲)		
突発性発疹	2	3
伝染性膿痂疹(とびひ)	5	1
ヘルペス性口内炎		
アデノウイルス感染症	2	2
RSウイルス感染症	1	4
マイコプラズマ感染症		
インフルエンザ(臨床診断含む)	544	503
インフルエンザA	510	451
インフルエンザB		3
ヒトメタニューモウイルス		

遅くなりましたが2週と3週の報告です。2週になりインフルエンザAの流行が本格的になりました。右下上のグラフは、1月24日までの報告をまとめています。4週は、Aが300例、Bが2例、臨床診断(ほぼA型)が11例で合計313例でした。3週より報告数は減少しています。今までの報告数は A 1511例、B 11例、臨床診断 117例計1639例です。B型の報告は少なく、2016-2017シーズンの流行状況に似ています。例年4000例前後の報告があります。まだまだ流行は続きます。体調不良時は休む、手洗い、咳エチケット、マスクの着用など、感染予防に努めて下さい。ノロウイルスによると思われる、ウイルス性胃腸炎の報告も続いています。小児の発熱では、RSウイルスやアデノウイルスによる報告もあり、周囲の流行状況に注意して鑑別が必要です。



(感染情報については当院のホームページでもご覧になれます。 <http://miyakenaika.com> 変更になりました。)